

**島原(長崎県)の展示施設に、つる・だん(イチゴ)プラント納入!**

長崎県島原地方は、普賢岳噴火によって農業分野も壊滅的な状況となりましたが、その後、懸命な復興へ向けての取組が行なわれています。農業基盤の再整備もその中の重要な事業として進められています。

こんな環境にある長崎県島原市安徳町1-00番地に、株式会社ジーオー総合研究所(東京都中央区八重洲1-8-17 佐伯利明社長)が、拠点展示型の農業実験プラントを新設されました。この中の栽培施設として弊社の設備を採用いただきました。

ハウスは、立体トラス構造を採用したもので、大スパン間に支柱なしで対応できる、パイプをボルト止めする構造のため、軽量、明るい、作業性良

好などの利点を持ち、従来より廉価な温室構造が採用されています。

栽培施設としては、葉菜用として「えむ」、果菜用として「だん」、花卉用として「つる」システムを納入しました。トラス構造のため天井高さが確保できますが、中央に24鉢のサフィニヤを植えたハンギングバスケットが、訪れる人の目をひきつけます。鉢を交換することによって色々な花、あるいは野菜を栽培することができ、年間を通してやすらぎと楽しさを与えてくれることでしょう。今月18日、関係者200名が出席し、この展示施設のオープニングセレモニーが開催されました。各地で順次開設されている「道の駅」「観光農園」などの設備としても活用

できるのでという評価をいただいております。イチゴ水耕栽培プラント「だん」、葉菜用水耕栽培プラントとして定評のある「えむ」も展示しております。

今後は、ジーオー総合研究所で開発が進んでいる高効率型ヒートポンプ、バッテリー使用のLED照明、高濃度コロイド水などの他システムとのマッチング、栽培立証実験などが展開される予定です。それらの成果を踏まえて、地域への普及展開を進めていきたいとのことです。ご活躍をお祈りしたいと思います。

(担当 石井桂子)

**展示施設へのアクセス**

有明海、島原湾に面した島原半島に位置しており(所在地は上述)近くには名泉として名高い雲仙温泉があります。島原復興アリーナから水無川方面に向かって徒歩10分。周辺には復興事業として、多数の施設栽培棟が建設され、さらに拡充の予定です。近くにおいでの際は、覗いてみてください。